

# # ランタナタイムズ

〈今月のPICK UP!〉

ナガサキマチナカ女子部

長崎の女性達が活躍できるイベントやワークショップを開催することによって、長崎の『マチナカ』の活性化を図ることを目的に活動する団体。



皆さんは「町」と「街」の違いを知っていますか？「町」は多くの家々が密集している地域を指します。英語に訳すとcityやtownです。「街」は、商店などが立ち並ぶ通り・場所を指します。英語に訳すとstreetです。市民活動団体関わっている「まちづくり」が平仮名で書かれることが多いのは、「町」と「街」にプラスして、市民がなんとなく生活している共有空間としての「まち」という意味も含まれているそうです。色々な視点で私達の住んでいる「まち」を見てみるといいですね。

# 地域の市民活動をピックアップ!!

# Volunteer Picks

今回のインタビュー



ナガサキマチナカ女子部  
阿部 美和子代表

E-mail:  
bronzestaff2007@gmail.com

## なぜ「マチナカ」?

女子部のモットーが「自分と自分の周り5メートルを楽しく! マチとナカよく!」マチとナカよくの頭文字からマチナカと名付けている。

活動状況  
Facebook  
ページ  
から→



## ◆どのような団体ですか?

私達、「ナガサキマチナカ女子部」は、長崎の女性達が活躍できるイベントやワークショップを開催することによって、長崎の『マチナカ』の活性化を図ることを目的に、平成28年に設立した団体です。

最初は知り合いが住んでいた伊良林の古民家に行った時に、単純に「ここで女子が元気で楽しめることがしてみたい」と思ったことがきっかけで、周りの人達の協力もあってイベントを始めました。そこからどんどんメンバーやイベントが広がって、今に繋がっています。

## ◆どのような活動をされていますか?

まず最初に始めたのは「ちいさなごほうび」というイベントです。「長崎って何もないよね」って思っている人が周りにも多かつ

たので、古民家に色々な人が集まってハン

ドメイドのワークショップなどをする場を作りました。このような活動を続けていく中で、長崎市のまちなか賑わいづくり活動支援事業「まちぶらプロジェクト」にも認定され、補助金を活用しながら活動を広げていきました。

例えば、インバウンドの外国人観光客向けに長崎市中心部4地区の楽しい情報を発信する「おもてなし新聞」を作ったり、「花と街をつなぐ」という想いを込めた「花男子図鑑」などを作りました。

## ◆花男子図鑑とはどんなものですか?

長崎花市場とのコラボで、「大事な人に花をおくる姿」をテーマに、長崎の「ヨカ男子」7名を花束と一緒に紹介をする冊子を作りました。例えば商工会議所の方や消防団の方など、それぞれの立場で長崎のマチナカを盛り上げようとしている人たちを選んで、モデルとして依頼をしました。ちよつどいい具合に各エリアに「ヨカ男子」がいるんですよ。長崎学研究家の越中先生にもモデルになってもらいお話をさせてもらったのですが、その時に「花を送

るのは平和だからできることで、こういう

時代がずっと続けばいいな」というお言葉

## ◆心がけていることはありますか?

1人が「いいな」と思っていることはみんなが「いいな」と感じていることだと思っているの、そういった心の呟きを実現できる場所がマチナカ女子部だと思います。

イベントに参加した方と話している時に「屋外でお酒とか飲めるといいですね。長崎にはそんなところがなかったので、あつたらいです。」という声があがったので、「眼鏡橋でとりあえず乾杯!」というイベントをしました。

よく「部員は誰なの?」って聞かれることがあるんですけど、「女子部って面白いね」「私も応援したい」って気持ちになったら、

## ◆最後にメッセージをどうぞ。

その方は部員だと思っています。そういった「心の応援部員」も換算すると部員は3000人いますね(笑)。そういったゆるい繋がりが多くの人に共感されているのかなと思っています。

もし自分で何かやってみたいと思っていことがあれば、自分の口から誰かに発信をして欲しいと思います。私の体験なのですが、発信をしていけば、必ず誰かが聞いてくれていて、そこから繋がりが、広がっていきます。頭の中で考え込まずにまずやってみることが大事です。

私が、古民家でイベントをする時に周りの方から「してゼロとしなくてゼロは、全然違うよ」と言われて、とても心が軽くなつたんですね。最初から壮大に何百人も集めるようなことからじゃなくても、ちよつちやなことでもいいのでまずチャレンジしてみることが大事だと思います。

長崎で「何かやってみたい!」って思っている人は是非ナガサキマチナカ女子部に参加してみてください!!

## おもてなし新聞

留学生と一緒に、新大工、中通り、浜町、大浦の4地区の情報発信をする新聞を作成した。日本語、英語、中国語、韓国語、タイ語の5か国語で歴史やオススメポットなどを紹介している。



## 花男子図鑑 & 花と緑のごほうびmap

人と街と花の魅力が発信できるように平成31年に作成された。ごほうびmapでは街のmapとお店の紹介がされている。mapを持参した方には特別サービスもある。



## 眼鏡橋でとりあえず乾杯!

観光地としても有名な眼鏡橋での一斉乾杯イベント。中島川界隈のお店のオードブルやオススメの一品を持ちよって行った。

